



たはらトピックス

田原市サーフタウン構想の 将来イメージ

☎1005765



●重点整備地区の弥八島周辺の将来イメージ

重点整備地区の高松町弥八島ではサーファーズハウスの宅地開発について検討、(仮称)弥八島海浜公園の活用については、公募の方向で検討を進めることとしています。

田 原市サーフタウン構想は、赤羽根地域を中心に、サーファーをはじめとする若者・子育て世代の移住者数を増加させる施策を進めることで、赤羽根地域の活力維持・拡大を図り、赤羽根地域だけでなく田原市全域へ波及させ、本市の持続的なまちづく

りの発展へとつなげることを目指しています。
この構想は、平成28年度から、宅地開発や空き家活用などの調査結果、地域住民やサーフィン関係者の方々からのご意見を踏まえ検討を進めてきました。現在は、赤羽根地域の住民による、

サーフタウン構想検討委員会を立ち上げ、検討を進めています。

今後も、検討委員会で地域の意見を伺いながら、実施事業の検討を進め、計画を取りまとめたいきます。
※構想の将来イメージなどの詳細は、市HPをご覧ください。

▼人口増企画室
☎23・3728

第1回サーフタウン構想検討委員会を開催しました



▲第1回サーフタウン構想検討委員会の様子

7月13日(金)に、第1回サーフタウン構想検討委員会を赤羽根市民館で開催しました。

検討委員会では、赤羽根地域の人口・児童数の減少や、平成29年度に実施した宅地開発調査の報告の他、サーフタウン構想(案)について説明を行いました。検討委員の皆さんからは、雇用や安全対策などさまざまな意見が出されました。



定住・移住ウェルカムガイドとして、「サーフィンとたはら暮らし」「子どもと一緒にたはら暮らし」を、無料配布しています。この冊子は、市内の道の駅で配布する他、市HPからもご覧いただけます。

サーフィンが大好きな家族の移住ストーリーや、切れ目のない本市の出生・子育て施策について紹介していますので、ぜひご覧ください。

☎1005716